

2024年7月8日

報道機関各位

学校法人 塚本学院

大阪芸術大学

**【イベントレポート】 学校法人塚本学院主催 年に1度の音楽コンクール
若き演奏家の発掘と育成を願った「関西音楽コンクール 2024」
受賞者が決定！**

大阪芸術大学（学校法人塚本学院／所在地：大阪府南河内郡／学長：塚本 邦彦）は、次世代を担う若き演奏家の発掘と育成を目的としたコンクール「関西音楽コンクール 2024」を開催いたしました。2024年6月16日（日）に、大阪芸術大学芸術劇場にて行われた本選には27名が出場。声楽・ピアノ・弦楽器・管楽器・打楽器の全5部門にて開催されました。



関西音楽コンクール Web サイト URL : <https://oua.osaka-geidai.ac.jp/kancon/>

今回、第1位にはアルトサクソフォン奏者の大槻花香さんが選ばれ、「普段は管楽器のコンクールに出場することが多く、他分野の演奏を聴く機会がないのですが、このような分野を問わないコンクールでは同世代の演奏を聴き、広く表現を学ぶことができました。将来はサクソフンの奏者として、色々な演奏活動を通して音楽と共に生きていきたい。」とお話いただきました。また、同率第2位にはコントラバス奏者の蔵野聖さんと、クラリネット奏者の前村蒼真さんの2名が受賞に至りました。

今後も大阪芸術大学は、学内活動だけではなくコンサートやコンクール、産学連携プロジェクトなどを通じて、未来ある方々が才能を発揮し、自身の夢をつかみ取っていただけるよう尽力してまいります。

■第1位 大槻花香さん 受賞コメント

「演奏した曲は、イベール作曲のコンチェルトで、本来はオーケストラのために作られた曲なので、今日はピアノをオーケストラだと思い、コンチェルトのように堂々と演奏しました。緊張したのですが、会場全体に音を響かせる気持ちで楽しく演奏できました。普段は管楽器やサクソに特化したコンクールに出場しているので、今回のようなジャンルを問わないコンクールでは、他楽器特有の表現を学ぶことができました。将来はサクソの奏者として、色々な演奏活動を通して音楽と共に生きていきたいと思っています。今日の結果は、自分ひとりの力で取れたものではないので、周りの方にも感謝をしながら喜びを噛み締めたいと思います。」



■第2位 受賞者



左画像：葺野 聖（コントラバス）

右画像：前村 蒼真（クラリネット）



■三原剛 審査委員長のコメント

「出場者の皆さまがとても熱心に勉強をされていることが伝わる良い演奏でございました。コンクールは到達点ではございません。聴衆の皆様へ感動を与える演奏ができるよう、研鑽するわけです。その中の1つの経験として、今日の方があったら良いと思います。出場者の皆さまが、今後各地で活躍されることを心より祈っています。大変素晴らしい演奏をありがとうございました。」

■結果

- ・第1位：大槻 花香（アルトサクソフォン）
- ・第2位：蔵野 聖（コントラバス）、前村 蒼真（クラリネット） ※第2位が2名のため第3位は無し
- ・部門別優秀賞：
 - <ピアノ部門> 桑原 真雪
 - <弦楽器部門> 中村 晴（ヴァイオリン）
 - <打楽器部門> 谷口 彩葉（スネアドラム）
 - <声楽部門> 石川 永真
 - <管楽器部門> 西岡 凜乃（アルトサクソフォン）
- ・審査員特別賞：溝畑 穂之子（ピアノ）、小林 友菜（声楽）、高部 紗愛（ホルン）、小山 真生子（フルート）
- ・入選：松原 百奏（ピアノ）、大成 柚歌（ピアノ）、定延 華穂（ヴァイオリン）、興津 茂那美（コントラバス）、
瀧本 楓太（マルチパーカッション）、中野 修誠（スネアドラム）、林 真央（スネアドラム）、吉田 穂香（声楽）、
山本 小雪（声楽）、藤島 好花（声楽）、秋山 隆太郎（声楽）、市村 信吾（声楽）、谷岡 由依（ピッコロ）、
平山 漣（アルトサクソフォン）、豊泉 季歩（フルート）

※敬称略

■審査員

・声楽部門



★三原 剛



永松 圭子



小林 沙羅

・ピアノ部門



©成島雄

★仲道 祐子



©Haruki Shimokoshi

熊本 マリ



©Arei Komatsubara

今川 裕代

・弦楽器部門



★漆原 啓子



北口 大輔



藤盛 祐輔

・管楽器部門



★本田 耕一



上野 博昭



高橋 将純

・打楽器部門



★堀内 吉昌



中村 拓美



沓野 勢津子

★ = 部門チーフ